

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

特定非営利活動法人 介護の会まつなみ

② 施設・事業所情報

名称：おとぎ保育園	種別：保育所		
代表者氏名：園長 森下笑玖江	定員（利用人数）： 150名		
所在地：神奈川県綾瀬市早川3067-5			
TEL：0467-76-3841	ホームページ：http:otogi.hoikuen.ac/		
【施設・事業所の概要】			
開設年月日 昭和54年4月1日			
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 誠心福祉会			
職員数	常勤職員：	33名	非常勤職員 12名
専門職員	（園長）	1名	（看護師） 2名
	（副園長）	2名	（管理栄養士） 1名
	（主任保育士）	2名	（調理員） 5名
	（保育士）	28名	（学童保育） 4名
施設・設備 の概要	（居室数）	6室	（事務室） 1室
	（医務室）	1室	受入室・沐浴室・調乳室・和室有

③ 理念・基本方針

園の理念：児童福祉法に示されている基本理念のもと、子供の人権や主体性を尊重し子供の最善の幸福のため、保護者と力を合わせ、子どもの福祉を積極的に推進します。そのために園は未来の大人である子ども達がたっぴりと愛情を浴びて育まれるような優しく暖かな人的、物的な環境づくりを行います。また、法人創設の原点である「地域を拠点にした施設づくり」「地域社会との連携と参加」を基盤に、子ども達の為、家庭の為、地域の為になることは何かを常に考えながら、コミュニティーの拠点になるよう努めます。

基本方針：①一人ひとりの子どもの状態を把握しながら、その発達の援助を行うことで、保護者が安心して預けられる保育園を目指す。②さまざまな個性や家庭環境など、それぞれに異なる状況下にある子ども達が生活を共にする中で、お互いに助け合いながら生きていく関係を創り上げる保育園を目指す。③子どもを中心として、保護者も職員も共に育ちあえる保育園作りを目指す。④地域との連携を密にして地域に根ざした保育園を目指す。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

2才児よりリトミック、3才児より体育指導、4才児より英語、5才児より茶道、剣道、書道を保育の一環として取り入れています。合わせて5才児より合宿保育、5歳児卒園前には4、5歳児でお別れ遠足を経験し、集団生活を楽しく有意義に過ごした社会性を身につけ、人間味あふれる人格形成に力を注いだ集大成にしています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2019年 9月17日（契約日） ～ 2020年3月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	3回（平成28年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

【園における食事の提供について】

年齢に応じた食育計画が作成され、季節の食材や行事食などを取り入れた献立を作成し、行事食の時などは、テーブルクロスをしいたり、花や制作物を置いて、楽しい雰囲気づくりを行っています。体調不良の子どもには、お粥を提供したり、牛乳を麦茶に変更するなど配慮を行っています。食器や食具は、月齢に合ったものを使用しています。行事食や食育体験などを通して、食に関心をもてる取り組みを行っており、給食の様子や食事情報を毎月給食だよりとして保護者へ伝えていきます。発育状況や体調を考慮した献立等、調理の工夫もしています。残食記録や嗜好などを把握し、改善・工夫をしています。毎日衛生管理点検の記録を行い、マニュアルに基づいた衛生管理を行っています。また、調理員、栄養士が子供の話を聞いたりしています。アレルギー食に対しては診断書、除去食申請書により除去食を提供しています。アレルギー献立表を見ながら調理・配膳し、担任保育士と調理員の2重チェックで提供しています。除去内容は毎日保護者へ連絡帳を通して伝えていきます。アレルギー対応を職員間で情報共有をしています。他の子どもに食物アレルギーについての話をし、なぜ違う物を食べているのか、食べるとどのような症状がでるかなど話を子ども達に理解を深めるようにしています。

◇改善を求められる点

【職員の就業に関する事】

- ① 職員との個別面談実施
- ② 職員への相談窓口設置
- ③ 職員が希望の聴取等を基にした総合的な福利厚生の実施
- ④ 職員一人ひとりの目標設定をする事
- ⑤ 職員の個別研修計画の作成

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

平成29年に第三者評価を受審し、有効期限の切れる本年引き続き第三者評価を受審致しました。運営のあり方、日々の保育のあり方を振り返り見直し、育ちゆく子ども達への思いにつなげていくと同時に職員一人一人の自己の成長にもつながる貴重な機会でした。改善をもとめられている事項が職員に関することであり、新年度から話し合いを密に、詳細な計画のもと、まず保育士自身が安心して子供達と向かい合ったうえで、納得できる保育を成し遂げられるのかを改めて考え、諸事を進めてまいり所存です。

40年という長い歴史の中で培ってきたおとぎ保育園が現在そして未来を見つめ、あらためて第一歩を踏み出すとても良い機会を与えられたと考えます。

園に対する保護者・地域住民の信頼に感謝しつつ、日々を大切に努めてまいり所存です。この受審にあたりご尽力いただいた評価機関の皆様、保護者の皆様にこころより感謝申し上げます。ありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり